



屋外では季節を問わずマスクの着用は原則不要です。屋内では距離が確保でき会話をほとんど行わない場合をのぞき、マスクの着用をお願いします。

第45回八街市産業まつり ～大地の恵みに感謝～

11月27日

(荒天中止)

午前9時～午後3時

会場 八街中学校

第45回産業まつりを11月27日(日)に八街中学校で開催します。

地元農産物や特産物の格安販売、商工業製品の展示即売の開催、各種無料配布やステージイベントなどを行います。また、会場内での飲酒・食べ歩きは禁止です。飲食スペース内での飲食をお願いします。来場の際は、マスクを着用し、手指消毒をお願いします。

詳しくは、市ホームページをご覧ください。

皆様のご来場をお待ちしています。

農政課 ☎ 443-1402

市ホームページ



＜主な催し物＞

農産物共進会展示 (即売は午後1時から)

農家の皆さんが丹精込めて作った野菜などの農産物共進会が開催されます。また、展示された野菜などは、地産地消を目的に販売します。

産直野菜などの販売

安全・安心で新鮮な野菜やくだもの、花苗などを安価で販売します。

模擬店コーナー

地元の元気いっぱいなお店がこの日のために勢揃い。たくさんの模擬店が皆さんをお待ちしています。

自衛隊によるラッパ吹奏

ラッパ隊による吹奏を、午前・午後の2回、ステージにて実施します。

楽しい ステージイベント

- 午前9時 開会式
- 午前10時 ラッパ隊 (自衛隊)
- 午前10時40分 ストリートダンス「CAT NAP」
- 午前11時30分 和太鼓の演奏「楽鼓の会」
- 午後0時40分 ダンスフィットネス「八街ズンバ」
- 午後1時30分 キッズダンス「BEAT THE MIX」
- 午後2時30分 ラッパ隊 (自衛隊)

得する イベント

- 午前9時40分 落花生の無料配布 (先着200人)
 - 午前10時
 - ※苗木の無料配布 (先着150人)
 - ※堆肥の無料配布 (先着100人)
 - ※乳製品の無料配布 (先着500人)
 - 午前11時
 - ※堆肥の無料配布 (先着100人)
 - ※堆肥の無料配布 (先着100人)
 - ※乳製品の無料配布 (先着500人)
 - 午後1時
 - ※苗木の無料配布 (先着150人)
- ※印のイベントは整理券または引換券を配布します。配布時間は、それぞれ30分前を予定しています。(状況により早めに配布する場合があります)

八街市新型コロナワクチン接種対策室からのお知らせ

接種券の発行申請が必要な方へ

＜接種券を紛失した場合＞

申請方法

- ①市ホームページから電子申請
- ②申請書を郵送
- ③窓口で申請

＜転入後に八街市で接種を希望する場合＞

申請方法

- ①申請書を郵送
- ②窓口で申請

※電子申請フォームや申請書をダウンロードするには、QRコードからご確認ください。

※窓口申請の場合は、総合保健福祉センター3階へお越しください。

1・2回目の接種がまだお済みでない方へ

1・2回目の接種に使用するワクチンは、オミクロン株対応ワクチンではなく、従来株対応ワクチンの接種となります。国からの供給が年内で終了予定ですので、希望される方は早めの接種をご検討ください。

新型コロナワクチン接種証明書の発行

＜政府公式スマートフォンアプリ＞

QRコードを読み取り、ダウンロードしてください。

【App Store】

【Google Play】

※機種が対応していない場合があります。
※マイナンバーカードと暗証番号4桁が必要です。
(カード受取の際に設定した券面事項入力補助用の暗証番号)

＜証明書発行申請書を郵送または窓口で提出＞

申請書をダウンロードするには、QRコードからご確認ください。
窓口申請の場合は、総合保健福祉センター3階へお越しください。

【海外用】

【国内用】

※証明書は、原則、郵送しますので、返信用封筒と切手を準備してください。
※海外用の場合は、旅券(パスポート)が必要となります。
※接種証明書発行を申請する際は、時間に余裕を持って申請してください。

☎ 新型コロナワクチン接種対策室

☎ 312-2635

エネルギー・食料品などの物価高騰の影響を受けた方などに給付金を支給します

<妊婦出産等支援給付金>

対象者

八街市に住民登録があり、令和4年11月2日(水)以降に出産予定の妊婦で、令和5年3月31日(金)までに申請書を提出した方(令和4年11月1日(火)までに出産した場合を除く)

給付額 一律2万円

申請方法

申請書は、妊娠届出時に配布しますので、振込口座など必要事項を記入し、健康増進課に提出または郵送してください。その場で提出する際は、給付金を振り込みする口座番号がわかるものと認印をお持ちください。

すでに妊娠届出を提出された方には申請書を郵送しました。

申請期限

令和5年3月31日(金)
※郵送の場合は令和5年3月31日(金)消印有効です。

健康増進課

☎443-1631

詐欺にご注意ください!

物価高騰支援給付金に関して、八街市職員または関係機関職員が電話や訪問で個人情報を聴き取ることはありません。また、給付金は口座振込しますので、八街市職員または関係機関職員が訪問して現金をお渡しすることはありません。

<子育て世帯物価高騰支援給付金>

対象者

令和4年11月1日(火)現在で八街市に住民登録のある0~18歳の子ども(18歳に達する日以後の最初の3月31日まで)

給付額 対象の子ども1人につき2万円

申請方法

①令和4年度八街っ子元気アップ給付金を振り込みで受給している方は、申請不要で、八街っ子元気アップ給付金の振込口座へ振り込みます。

②①以外の場合は、申請が必要です。対象の子どもがいる世帯に、申請書を12月上旬に送付しますので、必要事項を記入のうえ、子育て支援課に提出または郵送してください。

申請期限

令和5年1月31日(火)(必着)
※消印有効ではありません。

子育て支援課

☎443-1693

<介護サービス事業者・障がい福祉サービス事業者物価高騰支援給付金>

対象事業所

令和4年10月1日(土)現在、市内に次の事業所などを有する事業者が対象です。

- ・介護保険法に基づく指定を受けている市内事業所(居宅療養管理指導、介護予防サービス事業、介護予防・日常生活支援総合事業は除く)
- ・老人福祉法に基づく市内有料老人ホーム
- ・高齢者の居住の安定確保に関する法律に基づく市内サービス付き高齢者向け住宅
- ・障害者の日常生活および社会生活を総合的に支援するための法律に基づく指定を受けている市内事業所
- ・児童福祉法に基づく障害児通所支援・障害児入所支援・障害児相談支援の指定を受けている市内事業所

**給付額 1事業所あたり20万円
複数事業所を有する場合40万円**

※高齢者と障がい者に同一のサービスを提供している場合は、ひとつの事業所とみなします。

申請方法

申請書を市ホームページからダウンロードして、必要事項を記入のうえ高齢者福祉課または障がい福祉課に郵送してください。

申請期限

令和5年1月31日(火)(必着)
※消印有効ではありません。

高齢者福祉課

☎443-1491

障がい福祉課

☎443-1649



記号の見方
日時
会場
内容
対象
定員
費用
申込み
締め切り
持ち物
お問い合わせ

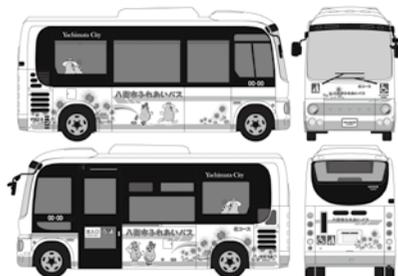
FAX 444-0815

小型充電式電池は「かん電池(オレンジ色)」の袋で出しましょう

小型充電式電池はリチウムイオン電池・ニッケル水素電池・ニカド電池があり、小さくて繰り返し充電することができる電池で、デジタルカメラ、ビデオカメラ、ノートパソコン、携帯電話、スマートフォン、モバイルバッテリー、電子たばこ、携帯ゲーム機、電動歯ブラシ、電動ひげ剃りなどさまざまな製品に使われています。

袋に小型充電式電池が混入していることがあり、ごみ収集車内やリサイクル工場において、多くの発火事故が発生しています。小型充電式電池をごみとして出す場合は、金属端子部をテープで絶縁し、「かん電池(オレンジ色)」の指定ごみ袋または、透明なビニール袋に入れて、A・B地区にお住まいの方は第2木曜日、C・D地区にお住まいの方は第4木曜日にごみ収集場所へ出すてください。

ごみ減量化・再資源化および安全な収集にご協力をお願いします。
☎443-6937
☎443-1114



ふれあいバス北コース(ピンク色)

ふれあいバス北コースの車両が変わりました

車両の老朽化に伴い、ふれあいバス北コースの車両が11月から新車両に変わりました。地域の大切な移動手段である、ふれあいバスを今後も維持継続していくため、皆さんの積極的な利用をお願いします。

企画政策課

☎443-1114

「広報やちまた」で市民サークルの催し・講座、会員募集を紹介してみませんか

広報やちまたの「みんなの広場」では、市民サークルが主催する各種催しや講座、会員募集などの情報を掲載しています。

掲載を希望する場合は、掲載希望の1カ月前までに掲載申込書に必要事項を記入のうえ、秘書広報課窓口または、郵送・FAX・Eメールで申し込みください。

問い合わせ・送付先

〒289-1192

八街市八街ほ35番地29

秘書広報課

☎443-1112

FAX 443-1408

E-MAIL koho@city.yachimata.lg.jp

八街市産業まつりで「わが家の耐震相談会」を開催

住宅の耐震性に関する不安や疑問を建築士が個別に相談をお受けします。事前に電話予約ができます。

11月27日(日)

午前9時~午後3時

八街中学校グラウンドの都市計画課ブース

無料

自宅の建築確認書類などの図面

※新型コロナウイルス感染症の影響により中止とする場合があります。

都市計画課

☎443-1430

みんなの広場

伝言板

催し・講座

**四木婦人有志すみれ会主催の
四木ありがとうまつり**

時 12月3日(土)

午前10時～午後1時30分

場 四木コミュニティセンター

四木で取れた野菜の販売など

後援 八街市

※売り上げは、八街市社会福祉協議会に寄付します。

問 藤本 千里

☎080・1006・8800

狩猟者は関係法令やマナーを守り、安全な狩猟に努めましょう。また、器具などの消毒、泥の洗い流しなどを行い、豚熱(CSF)の感染拡大防止にご協力お願いします。

野外で活動する場合は、目立つ服装を着用し、ラジオなど音の出る物を携帯するなど、事故防止対策を行いましょ

う。千葉県自然保護課

☎223・2972

**千葉県最低賃金が
改正されました**

千葉県最低賃金は、10月1日から時間額984円に改正されました。

最低賃金の詳しい内容は、千葉労働局労働基準部賃金室または最寄りの労働基準監督署にお問い合わせください。

☎221・2328

千葉労働局労働基準部賃金室

11(いい)月30(みらい)日は「年金の日」です

厚生労働省では、「国民お一人お一人『ねんきんネット』などを活用しながら、高齢期の生活設計に思いを巡らしていただく日」として、11(いい)月30(みらい)日を「年金の日」としました。

この機会に「ねんきん定期便」「ねんきんネット」で、ご自身の年金記録と年金受給見込額を確認し、未来の生活設計を考えてみませんか。

「ねんきんネット」をご利用いただく、いつでもご自身の年金記録を確認できるほか、将来の年金受給見込額について、ご自身の年金記録を基にさまざまなパターンを試算することもできます。

「ねんきんネット」は、日本年金機構ホームページでご確認いただくか、幕張年金事務所にお問い合わせください。

☎212・8621

幕張年金事務所

**児童生徒への見守り活動を
さされている皆さまへ**

市民の皆さまには日頃より児童生徒の見守り活動に對しまして、ご協力・ご支援をいただいただき、深く感謝申し上げます。

横断歩道での安全支援はもとより、「おはようございます」「気を付けてね」と声をかけさせていただくことで、児童生徒にとって毎日の登下校が楽しく、そして安全なものとなっております。

教育委員会では、「子どもたちは、家庭が育て、地域が守り、学校が導く。」との考えの基に、児童生徒にさまざまな学習活動や体験活動を通して「近い将来八街市を支える人材づくり」を行っております。まさに市民の皆さまが日々行っていたいただいている見守り活動は、将来八街市を支える子どもたちを守り、支えていただいている活動であると感じております。

今後も八街市の宝である子どもたちへの見守り活動に、ご協力・ご支援をお願い申し上げます。

☎443・1446

学校教育課

リズム体操&レクリエーションダンス

時 12月20日(火)

午後1時30分～3時

場 老人福祉センターゆうゆう

懐メロに合わせて歌って踊れるやさしいリズム体操

市内在住60歳以上でこの講座に初めて参加する方

15人(先着順) 費 無料

11月18日(金)午前9時から電

話または来所で申し込み。

※動きやすい服装、室内靴で参加ください。

※新型コロナウイルス感染症の影響により変更となる場合があります。

☎443・5211

老人福祉センターゆうゆう

アップサイクルでテディベア

おしゃべりしながら手ぬいでチクチク。かわいいテディベアを作りませんか。

時 11月22日(火)・29日(火)・12月6日(火)

各日午後1時30分～3時30分

場 南部老人憩いの家

不要の和服生地を使ったクマの人形づくり(手ぬい)

市内在住60歳以上で全日参加

☎445・2976

南部老人憩いの家

お医者さんのかかり方で医療費が変わります

いきなり大病院は控えましょう!
紹介状なしで大きな病院を受診すると、初診料は別に5000円以上の定額を負担する場合があります。軽度な症状であれば、まずは「かかりつけ医」を受診しましょう。

「はしご受診」はやめましょう!
同じ病気で複数の医療機関にかかると「はしご受診」は、病院を変えながら治療を受けることになり、医療費が増加する原因となります。他の病院を受診する前に医師に相談することが大切です。

時間外診療はやめましょう!
夜間や休日にかけている医療機関の医療費は、通常より高く設定されています。緊急性がなければ平日の診療時間内を受診しましょう。

かかりつけ薬局を持ちましょう!
複数の医療機関で治療を受けている場合でも、かかりつけ薬局を持つことができます。「お薬手帳」や副作用を防ぐこと、お薬の服用歴や購入する薬が1冊に把握できるので、市販薬を購入する際にも、より適切なアドバイスを受けることができます。

残薬がたくさんありませんか
残薬を減らすことができます。処方された薬は、再利用できる場合は、医師や薬剤師に相談しましょう。

ジェネリック医薬品を活用して節約しましょう
ジェネリック医薬品は、新薬と同等の効果が期待でき、価格が安く設定されています。医師や薬剤師のアドバイスを受けながら利用希望の意思を伝えましょう。処方せんに「変更不可」欄に「レ」や「×」の記載がない場合、ジェネリック医薬品に変更することができます。

国保はセルフメディケーションを推進しています
セルフメディケーションとは、自分自身の健康に責任を持ち、軽度な身体の不調は自分で手当てすることです。適度な運動、バランスのとれた食事、十分な睡眠・休息を心がけ、体調管理を継続し、日頃から健康を意識することです。また軽度な身体の不調を手当てする場合、市販薬を利用し、症状の改善が見られない場合には医療機関などを受診したりと適宜判断しましょう。

☎443-1139

国保年金課

記号の見方 時日時 場会場 内容 対象 定員 費用 用 申し込み 締め切り 持ち物 問い合わせ

444・0815

444・0815

